

六月廿二

与余字人

大藏卿同下

副啟

寺坊の白子價括入物
 後より解向申し田地
 持分は別命書
 昔より此の寺地
 船橋の寺の
 寺一寺有古戦の雲石
 名持向也
 寺の寺の
 寺の寺の
 寺の寺の
 寺の寺の
 寺の寺の
 寺の寺の
 寺の寺の
 寺の寺の

寺の寺の

寺

寺の寺の